

あしう ガイド  
**作品名： 芦生の森「案内人」ガイドブック**  
 阿藤夕可子（芸術学部観光デザイン学科真板ゼミ 第一期卒業生）

**コンセプト：**

このガイドブックは京都「芦生（あしう）」の森で活躍するガイドさんを紹介するものです。

森を訪れること自体が楽しいことではあるのですが、その森の魅力をさらに教えてくれるのが「案内人（ガイド）」です。彼らと一緒に森へいくと、その森が持つストーリーが浮かび上がり、森の人格を感じることができるのです。

「森の声の通訳」をしてくれるガイドさんのそれぞれの森に対する想いや、人柄を知ってもらうことでより一層森の魅力を感じてもらえればと思い、このガイドブックを制作しました。



**地球以外に人間の住むところはないよ。**

ガイド 北村欣也

ガイドブックの「案内人」は、その森の魅力を伝える役割を担っています。彼らは、その森の歴史や文化、そして自然の美しさを、訪れる人々に伝えるための「通訳者」です。彼らと一緒に森へいくと、その森が持つストーリーが浮かび上がり、森の人格を感じることができるのです。

**聞き耳さんで**

北村欣也さん

北村さんは、その森の魅力を伝えるために、訪れる人々に「聞き耳さん」の役割を担っています。彼らは、その森の歴史や文化、そして自然の美しさを、訪れる人々に伝えるための「通訳者」です。彼らと一緒に森へいくと、その森が持つストーリーが浮かび上がり、森の人格を感じることができるのです。

**森を舞台に**

北村欣也さん

北村さんは、その森の魅力を伝えるために、訪れる人々に「森を舞台に」の役割を担っています。彼らは、その森の歴史や文化、そして自然の美しさを、訪れる人々に伝えるための「通訳者」です。彼らと一緒に森へいくと、その森が持つストーリーが浮かび上がり、森の人格を感じることができるのです。

**遙か聖地へと至る森**

北村欣也さん

北村さんは、その森の魅力を伝えるために、訪れる人々に「遙か聖地へと至る森」の役割を担っています。彼らは、その森の歴史や文化、そして自然の美しさを、訪れる人々に伝えるための「通訳者」です。彼らと一緒に森へいくと、その森が持つストーリーが浮かび上がり、森の人格を感じることができるのです。

**聞き耳さんで**

北村欣也さん

北村さんは、その森の魅力を伝えるために、訪れる人々に「聞き耳さん」の役割を担っています。彼らは、その森の歴史や文化、そして自然の美しさを、訪れる人々に伝えるための「通訳者」です。彼らと一緒に森へいくと、その森が持つストーリーが浮かび上がり、森の人格を感じることができるのです。

**森を舞台に**

北村欣也さん

北村さんは、その森の魅力を伝えるために、訪れる人々に「森を舞台に」の役割を担っています。彼らは、その森の歴史や文化、そして自然の美しさを、訪れる人々に伝えるための「通訳者」です。彼らと一緒に森へいくと、その森が持つストーリーが浮かび上がり、森の人格を感じることができるのです。